

市議会だより

岡山市議会議員 やなぎさこ 和夫



[プロフィール] 1968 年生まれ 岡山市立宇野小学校、赤磐市山陽西小学校、高陽中学校、岡山県立瀬戸高校、岡山理科大学を経て 1990 年株式会社クラレ入社、2015 年岡山市議会議員初当選 現在 2 期目

常任委員会 都市・環境委員会 委員 **特別委員会** ダイバーシティ推進調査特別委員会 委員長



公式 WEB ページ <https://yanagisako-kazuo.com/>

やなぎさこ和夫 検索

WEB サイト QR コード



<ご挨拶>

今回の市議会だよりは令和2年6月定例議会の個人質問や委員会における議論を中心にお伝えします。

今回の議会は3密を回避するため議場に入る議員を半分にして対応。今回は新型コロナウイルス関係の議論が多くあり、私も新型コロナ関係の質問を行いました。

市政に対するご意見等がありましたらお聞かせください。

なお、上記 WEB ページからも入力できますのでよろしくお願ひします。

今後ともご指導、ご鞭撻いただきますようお願いいたします。

令和2年度6月補正予算(新型コロナウイルス感染症関連)

■補正予算の概要

今回の補正予算は、市内における新型コロナウイルス感染症の状況に十分注意を払いながら国が示す「新しい生活様式」の実践による感染防止対策に取り組むとともに、外出自粛等により大きな影響を受けた市民生活と地域経済活動の再開を幅広く支えつつ、早期回復に向けて頑張る市民や事業者を力強く後押ししていくという視点で編成するものです。

■新型コロナ関連予算

	事業費	うち市負担額
令和元年2月補正	2.2 億円	0.5 億円
令和2年5月補正	777.7 億円	36.2 億円
令和2年6月補正	40.6 億円	31.2 億円

■主な事業

事業継続と活動再開を支援

- ・キャッシュレス決済ポイント還元事業 8 億円
- ・事業復興支援 5 億円
- ・事業継続支援(農林漁業者) 2 億円
- ・地域公共交通応援事業 4 億 2000 万円

市民生活に対する支援

- ・生活困窮者自立支援事業 2 億 1700 万円
- ・子どもの居場所等の緊急支援活動助成事業 1000 万円

「新しい生活様式」への取組と感染症対策

- ・学校再開に伴う感染症防止対策(財源 国 1/2) 1 億 8400 万円
- ・「新しい生活様式」周知啓発 3 億円

1. 新型コロナウイルス感染症対応について

1 岡山市の事業について

2 災害時の避難について

3 子どもの保育・教育について

4 健康・心身のケアについて

5 新しい生活様式への対応について



WEB サイト QR コード

議会の内容を動画で見られます。(Wi-Fi 等の環境下での視聴を推奨)

1 岡山市の事業について

計画に大きな遅れなし！

Q 新型コロナの関係で岡山市の計画に遅れや懸念が出ているところはないか？
また、今後の計画の見直しは？

A イベント関係では中止等があるが施設整備等にハード事業においては事業の大幅な遅れや事業計画の見直しなど大きな支障は生じていない。しかし市税収入の減少や社会保障関係費の増加が予想される。今後の財政運営を考慮し必要に応じ対応していきたい。



大森 雅夫 市長

2 災害時の避難について

避難所を増やします！

Q 避難者同士の間隔を1mとした場合、避難者は以前と比較してどのくらいになるのか？

A 避難者同士の間隔を1メートル空けた場合、収容可能人数は約4割まで減少する。
また、間隔を空けるために目印としてテープを張って示したい。
体調不良者のための専用スペースを設ける必要もある。
新たに高校などと協議し避難所を増やしていきたい。



おかやま創政会
柳迫 和夫 議員

3 子どもの保育・教育について

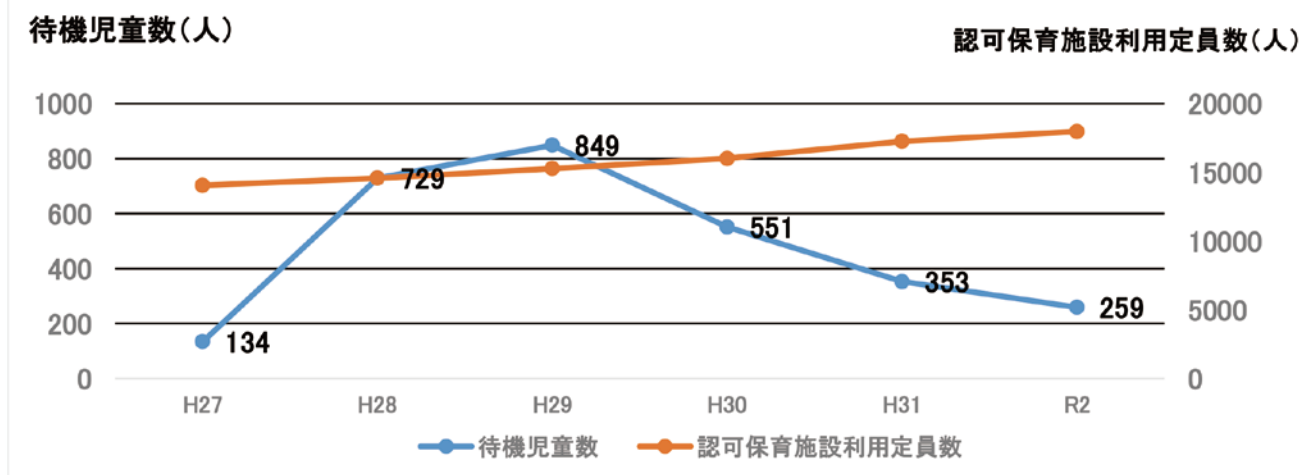
一定の基準を満たした認可外保育施設も支援します！

Q 新型コロナで認可外保育施設に通っている家庭で登園自粛していた人への支援をすべきでは？

A 認可外保育施設も一定の基準を満たした場合保育としての受皿としての機能していることから緊急事態宣言の発令を受け施設利用を自粛した保護者につきましては支援していきたい。

後日開催された委員会の中で

「コロナ感染症対策として登園自粛要請を行い、かつ登園自粛を行った3歳未満の児童の保護者に対し、保育料を還付した又は還付する予定の認可外保育施設に月額1680円を上限に利用料を返還予定」というように決定されました。



4 健康・心身のケアについて

買い物の支援を行います！

Q 新型コロナ感染症の拡大を危惧して高齢者の方を中心に買い物にも行けないという声が上がっていた。地域によっては移動販売車があるところもある。店舗でも3密を回避できるというメリットもあると考える。移動販売というツールを活用しては？

A 買物の支援については移動販売の他にも買物代行や宅配サービスもある。その地域に応じたサービスをお知らせしていきたい。

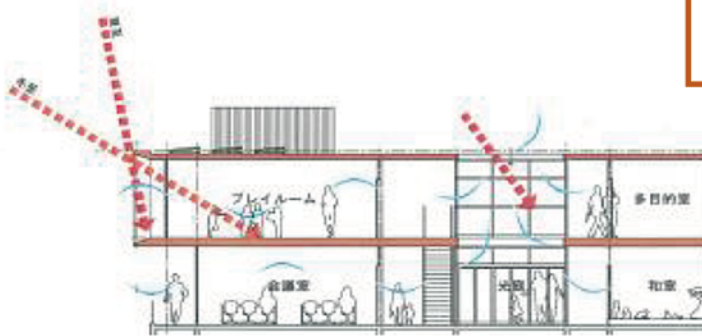


5 新しい生活様式への対応について

換気対策は考慮しています！

Q 新しく設置する公的施設では換気という観点も考慮する必要があると考える。南区では平福コミュニティハウス、南部適応指導教室が該当すると思いますが換気性能は大丈夫なのか？

A 平福コミュニティハウス、南部適応指導教室の換気対策については、建築基準法の規定に基づく室内換気に必要な窓面積に対し、部屋面積に応じて約 1.2～1.7 倍程度の窓面積を確保しており、加えて 24 時間換気システムを設けている。また、この施設は光や風を取り込む中庭を中央に設け快適な室内環境を確保できる施設設計となっている。



平福コミュニティハウス、南部適応指導教室
イメージ図

5 新しい生活様式への対応について

学校の備品を準備します！

Q 授業中は原則マスク着用となっているが英語、音楽の授業などは先生の口の動きをみることも大切である。先生用にフェイスシールドを準備しては？ また、特別教室などはエアコンが設置されていない。特別教室などにエアコンが設置されると分割授業ができる。空き教室、特別教室にエアコンを設置すべきでは？

A 英語の授業においては教員の口元を見ながら英語を聞いたり発音したりすることは有益であると考えている。英語の授業以外でもフェイスシールドを着用できるように予算措置も含めて検討している。エアコンについては空き教室を活用しようとする際、設置が可能な学校についてはできるだけ対応していきたい。

後日、教育委員会の調査でフェイスシールドを希望する小、中学校は45校あり、授業等で活用される予定。



これからもみなさまのご意見をお聞かせください

よろしくお願いします。